



2026年度 上山小学校 PTA 活動について

— すべてのこどものために できるひとが できる範囲で —

はじめに

上山小学校の保護者のみなさま、お忙しい中、この案内をご覧いただきありがとうございます。

社会的にも PTA の在り方が問われるようになった昨今、上小の PTA も望ましい形を模索しています。まさに今、変革の最中にあります。

これまで変えてきたこと、そしてこれから変えようとしていることを一度分かりやすくまとめ、みなさまにお伝えしたいと考え、このような案内を制作しました。

過去に PTA を経験されてきた方も、これから初めて PTA という存在を知る方も、PTA 会費をお支払いいただく前に、どうぞご一読いただければ幸いです。上小の PTA の取り組みが、他校とは、あるいはこれまでの上小とは少し違うことにお気づきいただけるかと思います。

この改革が多くの保護者のみなさまにとって受け入れやすいものになっていると信じてはいますが、一方で、PTA そのものが時代に合わなくなってきた部分もあることは承知しています。前年踏襲にとらわれず、「PTA ありき」にこだわることなく、その年度ごとに適切な形へと柔軟に変えていければと考えています。

なお、この募集要項に記載されている内容には、2025 年 3 月の年度末総会で議決予定の内容（規約改訂等）を含んでおります。2026 年度委員募集に際して、便宜上、議決されたものとして記載しておりますので、あらかじめご了承ください。

2025 年度 上山小学校 PTA



—これだけは知ってほしい6つのこと (1/6)—

PTA 加入は自由です



PTA は完全なボランティア組織です。加入するかしないかは個人の自由意志によります。

2026 年度は PTA 会費の支払いがあったご家庭を当該年度加入したと見なします。

また PTA 会費は各年度徴収し、自動更新（継続）することはありません。

—これだけは知ってほしい6つのこと (2/6)—

PTAは加入者、非加入者を区別しません



PTA は児童名簿や保護者に関する情報を学校から受け取ったり、学校へ要求したりすることはありません。PTA 独自で名簿などを編さんすることはありません。

PTA 活動の対象は全児童であり、その児童の家庭が PTA に加入しているか否かを把握したり、それを区別したりすることはありません。



—これだけは知ってほしい6つのこと (3/6)—

委員会、本部、役員を廃止し、「運営委員」に統合されます



これまで本校のPTAは、本部・役員・委員会から成るピラミッド型の組織構造をとっていましたが、これをいったん見直し、PTA活動の運営にご協力いただける方を「運営委員」として組織する形へと変更します。

委員会組織は廃止し、これまで委員会で行っていた活動は運営委員全体で対応します。また、必要に応じて学校を通じてボランティアを募ることとします。

特定の方に負担が集中しないよう、「役」や「長」といった役職も撤廃します。

できる人が、できる範囲で活動できる、負担感の少ないPTA活動を目指していきます。

—これだけは知ってほしい6つのこと (4/6)—

「子ども1人につき、役員1回」

「毎年1家庭、サポーター活動1回」の縛りは無くします



これまで本校のPTAには、このような決まりがあり、参加できない場合にはその理由を届け出るよう求めていました。

一律に参加を求めることや、活動ができない理由の説明を求めることは、本来のPTA活動の趣旨にそぐわないものと考えています。

活動ができるタイミングで、「やってもよいか」と思われた際にご協力いただければ幸いです。もちろん、一回に限らず、複数年度にわたって活動していただける方も大歓迎です。



—これだけは知ってほしい6つのこと (5/6)—

新一年生のご家庭でも 「運営委員」になれます



近年の本校のPTAには、新一年生の保護者は役員や委員会の役職になれないというルールが存在していました。

これは、「子ども一人につき役員一回」という縛りがあった時代に、

- ①一年生の時に役員を担うと、その後五年間は役員を務めなくてよいことになり、将来的な担い手不足につながる
- ②新一年生の保護者が委員に選出され、くじ引きにより委員長になってしまう可能性を排除できない（いきなり委員長職を任されてもできないという意見が寄せられた）

といった認識や理由によるものでした。

これらの根本原因は、役員の定数ありきで保護者の意に反してくじ引きなどにより委員や役員を選出していたことにあります。

推薦委員会という本校のPTAにあった組織は、次年度役員の選出を行う専門の委員会で、役員未経験者リストを使った電話勧誘などが過去に行われてきました。

また校外指導委員会では登校班グループから必ず委員を選出しなければいけないというルールが存在し、くじ引きによる委員選出が常態化していました。

今年度、これらの委員会は解体し、保護者の意に沿わない委員選出は一切行わないこととしました。

今後は、新一年生のご家庭はもちろん、新たに転入されたご家庭なども、お気軽に運営委員への参加をご検討いただければ幸いです。子どもたちがわくわくする活動を一緒に考えましょう。



—これだけは知ってほしい6つのこと (6/6)—

PTAの加入メリットとは…



会費を自由徴収とし、役員やサポーターの義務を取り払い、非加入児童もPTA活動の対象とすることとすると、会費を支払っている方やPTA活動に参加している方の中には、そうでない方との関係について、さまざまな受け止め方や考え方が生じる場面もあります。こうした状況は、PTAに限らず、近年の日本社会のさまざまな場面で見受けられます。

PTA会費を支払った場合、あるいはPTAの運営委員を担った場合に、どのようなメリットがあるのかと疑問を抱かれる方も多いことと思います。

原則としてPTAは、児童のためのボランティア組織であり、すべての児童を対象とした活動を行うものです。そのため、非加入児童に対する支出が発生することも当然あります。大前提として、PTA活動にご協力いただく際には、この点を十分にご理解いただく必要があります。

児童に対する公平性を重視し、PTA非加入による児童への不利益をゼロとした場合、PTAに加入しないこと、またPTA活動に一切関与しないことのほうが、経済的には合理的な判断と言えます。しかし、だからといってPTA活動の利益の享受から非加入児童を排除することはできません。PTAはあくまで、全児童を対象とした活動組織であるためです。

子どものために何かしてあげたいという思いは、保護者として多くの方が共有されているものだと思います。しかし、各個人の背景や置かれた立場はそれぞれに異なります。他人のさまざまな状況や考え方を理解し、尊重する姿勢を、まずは私たち大人が併せ持つことが大切だと考えています。

「できる人ができる範囲で」という原則のもと、子どもたちのためにできることを相談し、実行していける組織運営ができればと願っております。経済的なメリットはここに存在しませんが、人と人とのつながりで得られるものや、子どもたちの学校をより良くするために協力することで得られるものに、きっと気付いていただけるものと考えています。



—2025 年はこんなことをやりました (1/7)—



文化の日に例年開催される、我が町の一大イベント「中山まつり」において、本校は商店街より輪投げブースの運営を依頼されています。2025年度は、初めて「こども店員」として、上山小学校の児童が保護者と一緒に屋台の店員を体験できる企画を実施しました。

意気揚々とお客さんをさばく様子は大人顔負けで、活動終了後には子どもたちから「もっとやりたかった」という声も聞かれました。

屋台の運営に必要な物品などは商店街が手配し、売り上げもすべて商店街のものとなりますが、本校に対して協力金として2万円をいただきました。この協力金の扱いについて関係各所と協議を行い、「こども店員」として活躍してくれた児童に分配し、活動終了後に謝礼として一人あたり約1,000円をお渡しすることができました。これも当該年度初の取り組みでした。

子どもたちにとって、労働と報酬という経済活動の基本を実体験できる良い機会となりました。

ともすればマンネリ化し、保護者の負担となりがちな地域イベントも、工夫次第で親子で楽しめる休日のイベントへと変えることができます。

「こんなイベントがあったら良いのでは」といったアイデアをお持ちの方は、ぜひ運営委員への登録をご検討ください。2026年度の中山まつりにおける、こどもスタッフへのご応募もお待ちしております。

◀ 昨年度の募集チラシ

中山まつり

第43回 11/3 (初) 輪投げブース (上山小担当ブース)

スタッフ&こども店員募集のお知らせ

・1時間毎に輪投げコーナーのお手伝いをお願いいたします。
 ・スタッフ、こども店員の着衣は制服、輪投げの輪の提供、販売料金(2個のうち1個でも入れればOK)、景品の差し出し(途中で消しゴム2個、定規1個)になります。
 ・景品の管理はPTA本部が担当します。
 ・保護者や学年連絡会、おやちんここども店員として参加できます。
 ・ご家族での参加や友達連れの参加もOKです。
 ・お手伝いいただいた際には景品換札より謝礼をお渡しします。おやちんこには別途ご褒美があります。

・時間枠
 ① 9時30分～10時30分
 ② 10時30分～11時30分
 ③ 11時30分～12時30分
 ④ 12時30分～13時30分
 ⑤ 13時30分～14時30分
 ⑥ 14時30分～15時30分

お申込はこちらから！

※ 10月19日締め切り ※

【注意事項】
 ・お申し込みにはお申し込み書が必要です。PTA本部(景品換札)に提出し、おやちんこに提出していただきます。また、ことしは(景品等)については本校区画で実施します。
 ・参加の申込は参加希望の日に提出させていただきます。
 ・景品はイベント当日に持ち込んでください。
 ・景品に付くお申し込み書は必ずおやちんこに提出していただく必要があります。
 ・おやちんこはイベント当日、おやちんこに提出していただく必要があります。
 ・おやちんこは景品換札1000円を提出しますが、景品換札によって1000円を引く場合があります。また、この際におやちんこに提出していただく必要があります。おやちんこに提出していただく景品換札は必ずおやちんこに提出していただく必要があります。
 ・おやちんこに提出していただく景品換札は必ずおやちんこに提出していただく必要があります。

上山小学校 PTA



—2025 年はこんなことをやりました (2/7)—

② 登校班と旗振り当番表を廃止しました



登校班の集合場所への付き添いや旗振り当番のために有給休暇を申請するなど、どこまで負担をして協力すべきなのか悩まれているご家庭が多数ありました。

一方で、PTA への加入を自由意思によるものとし、加入・非加入を区別しない PTA 活動を徹底すると、PTA が主体となって登校班を編成し、旗振り当番表を作成することが難しくなりました。

そこで、登校班のあり方についてアンケートを実施したところ、「登校班と旗振り当番表を廃止し、集団登校から個別登校へ移行すること」にほぼ 100% の賛同を得ることができました。また、旗振り当番については当番表を作成せず、旗を各家庭へ配布したうえで、各保護者の任意による対応となりました。

PTA 活動には、常に「子どもたちのため」という大義があり、変えることが難しい側面もあります。しかし、活動内容は時代に合わせて柔軟に見直していくことが大切だと考えています。



—2025 年はこんなことをやりました (3/7)—

③ 運動会で簡単に入校できるようにしました



例年、運動会の受付には多くの人員を割き、すべての保護者に児童名簿への記入をお願いしていましたが、今年度は、より効率的に関係者を識別できるよう、児童がデザインした運動会マスコットを用いたデジタル入校証を配布しました。慣習にとらわれず、より合理的な方法を今後も推進していきたいと考えています。

また、デザイン性に優れていた今年度の運動会マスコットについては、下写真のようなアクリルスタンドを制作し、デザインしてくれた児童に配布するとともに、校内にも展示しました。これから歴代の運動会マスコットが校内を彩り、子どもたちの意欲を高める存在になることを願っています。



▲制作したアクリルスタンドのイメージ

運営委員に
応募する!

—2025年はこんなことをやりました(4/7)—

④ 3年2組のロッカーを作りました



3年2組には、教室の向かいに荷物用フックがなかったことをご存じでしたか。ホール前の教室ということもあり、子どもたちは廊下を90度曲がった先にある荷物掛けを使用していました。そこは、教室の様子を見守る必要のある先生にとって目が届きにくい場所であり、金曜日には給食袋などの忘れ物が発生しやすい状況でした。

そこで、子どもたちや先生と相談し、ホール前の荷物置き場を整理したうえで、既存の棚に仕切りを設け、ロッカーとして使用できるようにしました。(下写真)

今年度の夏休みに、材料をホームセンターでカットしてもらい、施工しました。子どもたちと一緒に作業することができ、良い思い出にもなりました。



▲施工後の写真

運営委員に
応募する!

—2025 年はこんなことをやりました (5/7)—



本来、PTA 会費は必要な支出に応じて集め、使用されるべきものであり、必要以上の繰越金が発生することは望ましくないと考えています。

今年度は、これまでの会計において繰越金が多く発生している現状と、自由意思による加入への切り替え年度であったことを踏まえ、活動の収支を細かく調整することで、後期 PTA 会費を集金せず、前期 PTA 会費のみで賄うこととしました。

今後は、慣習的に一定額を徴収するのではなく、運営計画に沿った適正な会費設定に努めてまいります。

—2025 年はこんなことをやりました (6/7)—



何か思い出に残る卒業式にしてあげたい、そんな思いでこんなフォトスポットを作ってみました。年度の部分は文字シールを貼ることで毎年使えるようデザインして垂れ幕屋さん印刷してもらいました。フレームはホームセンターで販売されている金属製パイプを使って安価に組み上げました。2025 年度の卒業式より、卒業式当日に設置します。

この卒業証書バージョンをたたき台に、今後は子どもたちのアイデアやデザインを形にしたフォトスポットを作れればと考えています。日曜大工が得意なお父さん、一緒に作りませんか？



—2025 年はこんなことをやりました (7/7)—

⑦ 運動会や卒業式で役員優先席を設けました



昨年度に引き続き、当該年度の PTA 役員の方を対象に、運動会において優先席を設けました。PTA 役員（次年度は PTA 運営委員となります）の方には受付当番があり、運動会当日にお子さんの競技を十分にご覧いただけない場面が生じることへの配慮によるものです。（受付当番は、お子さんの競技に重ならないよう交代制で組まれています。）

また、運動会に際して準備や片づけなどにご協力いただいていることへの感謝と配慮の意味合いもあります。

さらに、今年度の卒業式においても、昨年度に引き続き、卒業児童の保護者のうち、卒業児童が在籍中に PTA 役員を 1 度でも経験された方に対して「ファストパス」を配布し、優先入場を可能としました。お子さんの最後の晴れ姿を、より良い席でご覧いただけるようにするためのものです。これは心ばかりではありますが、6 年間にわたる PTA 活動へのご協力に感謝の気持ちを込めた取り組みです。この試みは今後も継続していく予定です。



▲今年度の卒業式で対象の方に配布される「ファストパス」

運営委員に
応募する！

—2026 年はこんなことをやります (1/4)—

① 上山小は来年度創立50周年を迎えます



※写真はイメージです。わくわくの楽しいイベントと一緒に考えませんか？

2026 年は、上山小学校が創立 50 年を迎える記念すべき年です。後にも先にもないこの節目の年を、思い出深いものにできるように、先生方とともに計画を進めていきます。

この周年事業は、これまで特別に積み立ててきた予算をもとに実施する予定です。現時点では計画はまだ白紙に近いため、アイデアをお持ちの方や、企画・運営にご興味のある方は、ぜひこの年だけでも運営委員へのご登録をご検討ください。

また、保護者の方の中に上山小学校の卒業生の方がいらっしゃいましたら、当時のお話だけでもお伺いできればと思っています。ぜひ運営委員への登録をご検討いただければ幸いです。



—2026 年はこんなことをやります (2/4)—

②PTA会議室を「子どもと話せる」部屋にします



本校の PTA 会議室は、現在、ほぼ物置状態となっています。運営委員会を行うには PTA 会議室は狭すぎて、図書室やキッズルームなどで実施しています。

PTA 会議室には印刷機が鎮座していますが、すぐる配信がメインとなった今では使うことはなく、ベルマークを集め申請する作業を行っていたベルボラさんも解散し、作業することも無くなってしまったため、もっと有用な使い方をなるべく、子どもたちと話ができる部屋に整備しようと考えています。

学校と協力して、過去の帳票類は別の場所に保管し、古い什器を破棄して、PTA に限らず、誰もが使用してよい空間に作り変えます。

この空間のデザインや什器の選定、什器の運び出し、帳票類の整理、内装作業など、やることはたくさんありますので、もしこの作業だったら得意だよ！とか、経験はないけどやってみたい！という保護者の方が居られましたら、ぜひ運営委員にご登録の上、ご協力いただければと思います。



—2026 年はこんなことをやります (3/4)—

③子どものやりたいを具現化します!



子どもたちが学校生活の中で、「こういうのあったらいいな」とか、「こうなったらいいのにな」ということを大人の力で実現させたいと思っています。そうした経験が、子どもたちの想像力をより豊かにさせます。2026年、何を実現できるか、子どもたちのアイデアにご期待ください。

—2026 年はこんなことをやります (4/4)—

④親の活動から子どもとやる活動へ



PTAは子どものための活動でありながら、その活動にはこれまであまり子どもが関わっていない側面がありました。我々保護者だけでなく、学習内容が多岐に渡り、子どもたちも先生も忙しい中、それぞれに負担がない範囲で、子どもと関わる活動のあり方を今年度は検討していきたいと思っています。

運営委員に
応募する!

～よくある質問に現役役員が正直にお答えします～

①委員になると定期的に会議に出席しないといけないのですか？

いいえ、出席は必須ではありません。
 運営委員会は、校長先生、副校長先生、教務主任の先生などを交えて、月に一回開催しています。2025年度は毎月第一木曜日の9時30分から実施することが多くありましたが、その年度や月の状況に応じて調整しています。
 運営委員はこの運営委員会へ参加することができますが、出席は必須ではありません。参加できなかった方には、LINEで情報を共有しています。2025年度の出席率はおおよそ50%程度でした。

②オフ会、飲み会などの付き合いがあるのですか？

いいえ、残念ながら(?)まったくありません。(昔はたくさんあったそうです)
 土日にお仕事をされている方もいらっしゃいますし、各ご家庭にはお子さんもいるため、現実的に会合の開催が難しいというのが実情です。

③委員になっても、土日で都合がつくときだけしか協力できそうにありません・・・。

はい、それで構いません。
 さらに言えば、登録だけしていただき、ご興味のあるイベントのみに参加していただく形でもまったく問題ありません。
 例えば、「商店街のお祭り子どもと一緒にやる店番を募集します」といった場合、まず運営委員の中から参加できる方を募り、不足する場合は学校を通じて参加者を募集する流れになります。この際、ご興味があれば優先的にご参加いただくことができます。
 また、卒業生として「50周年イベントだけ関わりたい」という方も、登録していただければ都度お声がけしますので、気兼ねなくご参加ください。

④委員になったらLINEがうるさく鳴りませんか？

基本的に夜間や土日の連絡は控えるというルールがあります。日程調整などで多少やり取りが発生することはありますが、概ね月に数回程度です。
 それほど頻繁なやり取りが行われているわけではありません。

⑤辞めなくなったら辞めていいですか？

現在の運営委員の多くは共働きのご家庭です。お仕事やご家族の事情で状況が変わることもあるかと思えます。
 運営委員については特に届け出なども不要です。ご自身のご都合に合わせていつでも辞めていただいて構いません。

⑥乳幼児を連れて委員の活動に参加できるでしょうか？

ご自身のご負担でなければ、まったく問題ありません。
 連れてきていただくと場も和み、皆で歓迎しています。運営委員会はキッズルームで行うことも多く、プレイマットの上で赤ちゃんを遊ばせておくこともできます。

⑦質問があります！

kamisho.pta2000@gmail.com までお問い合わせください。
 少し時間をいただくことがありますが、個別に回答いたします。



